

NIHONGO Fun & Easy

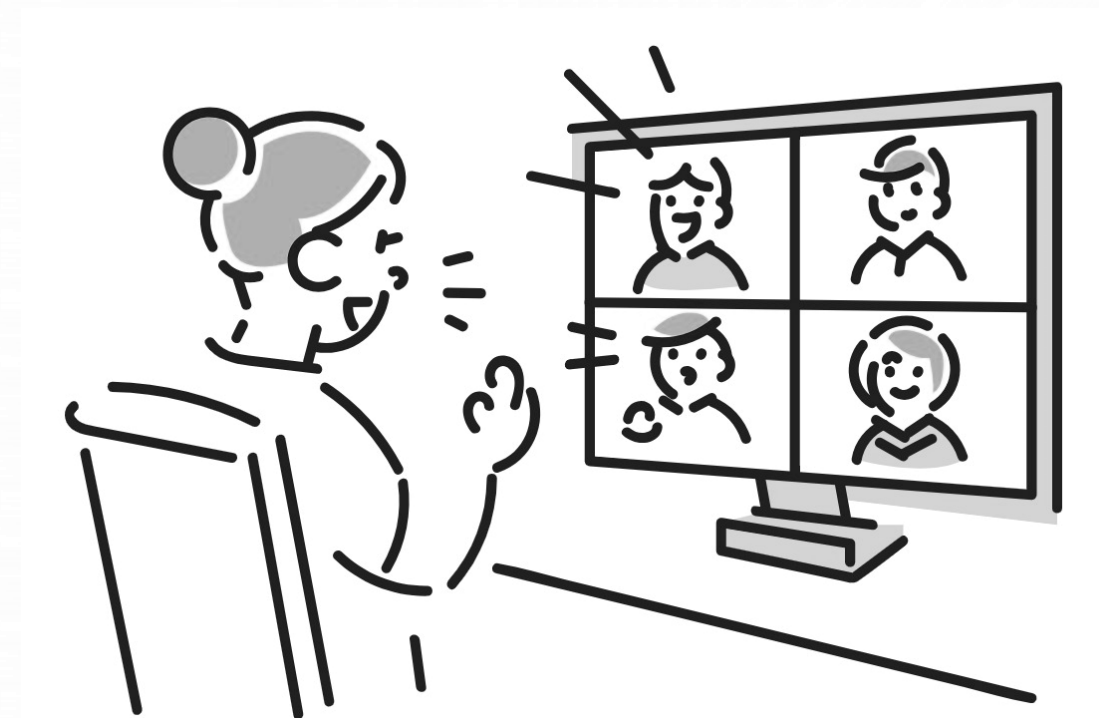
NIHONGO Fun & Easyについて知ろう



はじめに

この資料では、ゼロ初級者向けサバイバル日本語教材
「NIHONGO Fun & Easy」についてみていきます。

どのような内容なのか、構成なのかを紹介しています。
今後、使用を検討している方の参考になれば幸いです。



始める前に

この資料は、NIHONGO Fun & Easyのテキストを手元に用意して照らし合わせながら読んでいただくと、より分かりやすく構成されています。

まだ、お持ちでない方は、先にご購入いただくことをおすすめします。



電子書籍 ￥1,760

単行本 ￥2,200

サイト「[日本語教師のたまご](#)」で
より詳細を確認できます。

NIHONGO Fun & Easy II についても
同時に紹介しています。

NIHONGO Fun & Easyについて

このテキストは、全12ユニットから構成されている
場面シラバスのテキストです。（文法積み上げではありません）

日本語の文字が読めない人でも、日本語のフレーズを勉強できるよう、
全てのユニットでローマ字と英訳があります。

説明文も英語で記載があり、サバイバルのテキストとしては、とてもいいです。

ポイント

1. 場面シラバス
2. 日本語の文字が読めなくてもOK
3. ローマ字と英訳あり



NIHONGO Fun & Easyの内容

全12ユニット、それぞれのユニット内容は下記のとおりです。

ユニット	内容
Unit 1 / I am John.	Introducing yourself 自己紹介
Unit 2 / Is there an ATM around here?	Asking for directions 場所を尋ねる
Unit 3 / How much is this?	Shopping 買い物
Unit 4 / Take out, please.	Convenience stores and restaurants コンビニ・レストラン
Unit 5 / Can I pay by credit card?	Asking permission 許可を得る
Unit 6 / Please wait a moment	Making requests 依頼する
Unit 7 / Does this (train) go to Yokohama?	Transportation 交通
Unit 8 / I'm going to an art museum.	Talking about plans and activities 予定や行動について話す
Unit 9 / How do you like living in Japan?	Talking about impressions 感想を言う
Unit 10 / What does that taste like?	Eating 食事
Unit 11 / It's nice weather today, isn't it?	Socializing 1 – Making small talk 世間話をする
Unit 12 / Would you like to have a cup of tea?	Socializing 2 – Invitations 誘う

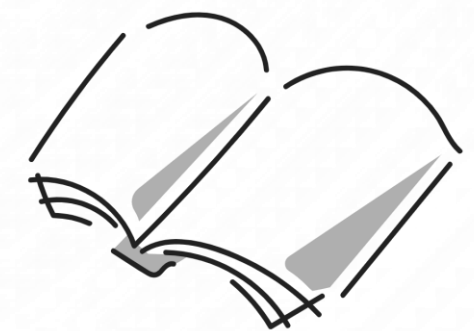
大まかな各ユニットの構成

- 1ユニットで2～3フレーズがある
- フレーズごとに、5～10個程度の単語を学ぶ
- 短い会話文がある
- ユニットの最後にダイアログ&リスニング

ユニットによって、+αがあったりします。

また、巻末には、文法事項の説明やリスニングのディスクリプションがついています。

別冊（20ページ程）には、
動詞&形容詞の活用表と語彙集があります。




文字学習


このテキストを使っている間に、文字学習も並行して行くと、効果的です。
NIHONGO Fun & Easyのテキスト終了後、別の教科書への移行がスムーズです。

Hiragana Practice					Katakana Practice				
a	あ	あ	あ		Ka	カ	カ	カ	
i	い	い	い		Ki	キ	キ	キ	
u	う	う	う		Ku	ク	ク	ク	
e	え	え	え		Ke	ケ	ケ	ケ	
o	お	お	お		Ko	コ	コ	コ	


Let's read Hiragana!

① あお () blue 

② うえ () up

③ いえ () house 

Let's read Katakana!

① コカ・コーラ Coca cola 

()

サイト「[日本語教師のたまご](#)」より
文字学習の無料教材を
ダウンロードできます。

ひらがな・カタカナの2種類があり、
非漢字圏の大人が使用する事を想定しています。

NIHONGO Fun & Easyでの目的

このテキストは、文字が読めない人、日本語を初めて勉強する人が多く使う事が想定されます。

このテキストを使っている間の一番の目標は、日本語の音に慣れる事です。

フレーズや単語をリピートしたり、フラッシュカードなどで単語を覚えてもらうといった事がメインになります。

たくさん口を動かしてもらえるレッスンができると◎です。

よくある導入や練習問題ではなく、少し異なるアプローチでレッスンを進めていきます。

NIHONGO Fun & Easyでの導入

ゼロ初級者の使用も想定していますので、イラストを見て何か言ってもらおう
ということは、あまりしません。（できそうであればしてOKです）

ここでの導入は、「今日のフレーズは〇〇です。」と、先生側が
先に言ってOKです。

必要に応じてテキスト内のイラストを使っても◎です。

[先生の言う言葉例]

Today's phrase

Repeat、お願いします。

Vocabulary、changeです。

[黒板イメージ]

おんがく **が すき です。**

Ongaku **ga suki desu.**

※ひらがなはなくてもOK

_____ **が すき です。**

_____ **ga suki desu.**

ダイアログ

全てのユニットごとに、ダイアログがあります。
始める前に、語彙の確認を行い、そのあとは、何度かリピートしてもらい
口が慣れるように練習します。

できそうな人であれば、レベルアップしてもいいです。

- 語彙を変える（テキストにあります）
- 読むスピード速める
- 見ないで言う

逆に、難しそうな人には、基本の文のままでOKです。

ゼロ初級なので、できないのは当たり前。
だからこそ「できた！」という喜びを
持ってもらえるように心がけると良いですね。



リスニング

リスニングも全てのユニットにあります。
ただ、少し速めです。そのため、中には、全く聞き取れない場合もあります。
ディスクリプションを先生がゆっくり読むなど、工夫をするといいです。

とてもよくできる方は、リスニングのディスクリプション
を先生が読み、それを言ってもらえるなどの発展もできます。

音声は、付属のCDまたは、データダウンロード、
オンライン上で聞く事もできます。

- データダウンロード
- ポッドキャスト
- Spotify



最後に

ユニットを始める前に、テキストの最初の方にある
「絶対に覚えておきたい表現」を学習者さんと目を通すことをおすすめします。

簡単な挨拶から、少し長い文まであるので、全部覚えるのは難しいです。
しかし、レッスンでも使いそうな表現は、覚えてもらえると◎です。
レッスン内でも先生が使っていくと、定着しやすいです。

- すみません。
- わかりますか。
- 大丈夫ですか。
- どうぞ。 など

その他基本的な挨拶は、
覚えてもらえると良いですね。

